

1 国語に関する調査

【特長】

- インタビューやスピーチなどで聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめることができている。文章を構成し、推敲する学習を重ねてきた結果、読み手の立場に立って、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えることができている。
- 我が国の言語文化に関する事項として、歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことがよくできている。

【課題】

- 文脈に即して漢字を正しく使うことに課題がある。多くの文章に触れ、自ら辞書で調べるなど正しい漢字を選択する機会を増やしていきたい。
- 具体と抽象など情報と情報との関係についての理解に課題がある。文章を書いたり話したりするときには、抽象的な話題を具体的な内容に広げたり、具体的なエピソードを抽象化してまとめたりすることを意識させながら指導していきたい。

2 数学に関する調査

【特長】

- 目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明する問題は多くの生徒が理解できている。
- 累積度数や四分位範囲の意味など、統計に関する基礎的な内容は理解できており、正しく数値を求めることができている。

【課題】

- 関数領域で、与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることや事象に即して解釈することに課題がある。
- 空間における平面が1つに決まる場合についての理解に課題がある。図形領域においては、学習内容が実感を伴って定着するよう、数学的活動の充実に取り組む必要がある。

3 英語に関する調査

【特長】

- ある場面における会話を聞き、情報や日常的な話題について自分の置かれた状況などから判断して必要な状況を聞き取ることができている。また、日常的な話題について短い文章の概要や文と文との関係を正確に捉えたり、ある状況を表す英文の情報を正確に読み取ったりすることができている。
- ある場面における会話の中で質問を受け予定や日付を伝えたり、具体的な情報を得るために質問したりすることができ、基本的な知識及び技能を活用して話す力が付いている。

【課題】

- 読んだことについて、考えとその理由を書くことや、話し手の意見や質問に対する自分の考えとその理由を伝えることに課題がある。自分の考えやその理由を表現する活動を意識して行っていきたい。
- 社会的な話題についての要点を捉え、不足している語を補って会話が成り立つように英文を完成させる問題には課題がある。様々な英文に触れさせ、表現力の伸長に努めたい。

4 生徒質問紙の結果より

【特長】

- 朝食を毎日食べる生徒は年々増えており、生徒の健やかな成長を学校と家庭で支えている成果と捉えている。
- 友達関係に満足している生徒の割合は高い。また、先生が自分のよいところを認めてくれていると思っている生徒や、困りごとや不安があるときに先生や学校にいる大人にいつでも相談できると感じている生徒も多く、学校に行くのが楽しいと思っている生徒が着実に増えている。

【課題】

- 就寝や起床の時間が定まっていない生徒が増えている。規則正しい生活が構築できるよう指導支援していきたい。
- 将来の夢や目標を持っていない生徒がおり、夢や目標を持っている生徒と二極化する傾向がみられる。キャリア教育や道徳教育の中で、自分のよさを見つめ、将来の夢や希望を持てるように指導していきたい。

授業・学校生活の充実に向けた取組

- 学習することが大切だと思っている生徒が多いので、それが学習することが好きな生徒の増加につながるよう、生徒がより主体的に学習に取り組む授業づくりに取り組んでいく。
- 基礎基本がさらに定着するように、新しい学習の導入時に既習事項の復習を行ったり、学び合いの時間をつくったりするなど、繰り返し学習する機会を増やしていく。
- 学んだ知識を活用することが苦手な生徒が多いので、授業の中でお互いの考えをより深めたり、思考を広げたりできる対話的な学習を工夫していく。
- いじめを許さず、思いやりの心を持ち、人の役に立ちたいと考えている生徒が多い。日常生活でもそれらが発揮できるよう、行事や生徒会・学級活動をより充実させていく。

ご家庭で取り組んでいただきたいこと・地域の方に知っておいていただきたいこと

- 就寝や起床の時間が定まっていない生徒の割合が増えています。規則正しい生活が構築できるようご家庭でもご指導していただければと思います。
- 将来の夢や希望を持っていない生徒の割合が増えてきています。生徒が夢や希望を持てるように、ご家庭でも将来のことを前向きに話し合う時間を大切にしてください。
- 本校は地域との繋がりが深く、今年度も探究活動等で地域の方々との交流を進めています。引き続き、地域の皆様も生徒を見守り、ご指導いただきますようお願いいたします。